BOSS Wireless MIDI Expression Pedal EV-1-WL 取扱説明書

日本語

© 2021 Roland Corporation

本機を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」と「使用上のご注意」（『安全上のご注意』チラシ）をよくお読みください。お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

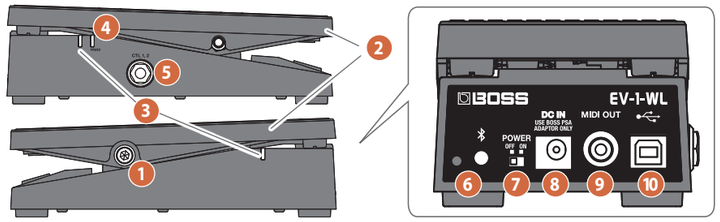
EV-1-WL の概要

EV-1-WL は、ワイヤレスで使えるエクスプレッション・ペダルです。

- Bluetooth MIDI、MIDI 端子、USB 端子から MIDI メッセージを送信／出力可能です。
- 専用アプリ「EV-1-WL Editor」を使って、送信する MIDI CC ナンバー、ペダルの操作カーブ、インジケーター・カラーのカスタマイズができます。

※ アプリは、App Store（iOS）、Google Play（Android）からダウンロードできます。

各部の名称とはたらき



MIDI CC ナンバー一覧表（初期値）

パラメーター	MIDI CC ナンバー
EXP	CC#11（EXP SW オフ時）
	CC# 1（EXP SW オン時）
EXP SW	CC#82
CTL1	CC#80
CTL2	CC#81

	名称	説明
1	トルク調節ネジ	ペダルの踏み込みの重さ（トルク）を、ネジの締め具合で調節します。 軽くする ⟷ 重くする ※ 調節には、市販の六角棒レンチ（5mm）を使用してください。 ※ 故障の原因となりますので、ネジの締め過ぎにはご注意ください。
2	ペダル	ペダルを踏み込むことで、設定された MIDI CC ナンバーをコントロールします。（EXP SW OFF 時初期値：CC#11、EXP SW ON 時初期値：CC#1） **EXP SW をオン／オフ** つま先側を強く踏み込むと、EXP SW のオン／オフが切り替わります。ペダル操作でコントロールできる MIDI CC ナンバーとは別の MIDI CC ナンバーをコントロールできます。（初期値：CC#82） ※ ペダルを操作するときは、可動部と本体の間に指をはさまないように注意してください。お子様のいる場所で使用する場合は、必ず大人のかたが監視／指導してください。 ※ 開口部に手や指を入れないでください。
3	EXP SW インジケーター（両サイド）	EXP SW がオンのときに点灯します。専用アプリ「EV-1-WL Editor」を使って、点灯時の色を変更することができます。
4	POWER インジケーター	［POWER］スイッチをオンにすると点灯します。 **緑点灯**：電池残量は十分にあります。 **赤点灯**：電池は 2 時間以内に切れます。
5	CTL1,2 端子	フットスイッチ（別売：FS-5U、FS-6、FS-7）を接続します。フットスイッチを使うと、ペダルや EXP SW とは別の MIDI CC ナンバーをコントロールすることができます。（CTL1 初期値：CC#80、CTL2 初期値：CC#81） **フットスイッチのモード／ポラリティー・スイッチ** 標準プラグ⟷標準プラグ ステレオ標準プラグ⟷標準プラグ× 2 ステレオ標準プラグ⟷ステレオ標準プラグ FS-5U　FS-5U　FS-7　FS-6 MODE（FS-5U (MOMENTARY)／FS-5L (LATCH)）　POLARITY

	名称	説明
6	［Bluetooth］ボタン Bluetooth インジケーター	Bluetooth 機器を登録します。また、Bluetooth の接続状態を表示します。 ※ ［Bluetooth］ボタンを素早く 2 回押すたびに、モードが切り替わります。（青／白） **点灯**：接続済み **高速点滅**：ペアリング・モード **点滅**：未接続
7	［POWER］スイッチ	電源をオン／オフします。
8	DC IN 端子	AC アダプター（別売：PSA-100）を接続します。 ※ AC アダプターは、必ず指定のもの（別売:PSA-100）を、AC100V の電源で使用してください。 ※ 電池が入っている状態で AC アダプターを接続したときは、電源は AC アダプター側から供給されます。
9	MIDI OUT 端子	TRS/MIDI コネクティング・ケーブル（別売：BMIDI-5-35）を使って、外部 MIDI 機器の MIDI IN 端子と接続します。 ※ オーディオ機器を接続しないでください。故障の原因になります。
10	USB 端子	市販の USB ケーブルを使って、パソコンの USB 端子と接続します。 EV-1-WL が USB MIDI 機器として動作します。 ドライバーのインストールは不要です。

※ 他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞り、すべての機器の電源を切ってください。

ワイヤレスで接続する（ペアリング）

「ペアリング」とは、使いたい MIDI 機器を EV-1-WL に登録する（お互いに認証する）ための手続きです。ペアリングをすると、EV-1-WL と MIDI 機器の間で MIDI データの送受信ができるようになります。

メモ

- 接続したい MIDI 機器を EV-1-WL 周辺に置きます。
- 本機と最後に接続した MIDI 機器は、自動接続（記憶）されるので再度ペアリングする必要はありません。Mac、iPhone、Android は毎回ペアリング操作が必要です。
- ペアリングが済んだ MIDI 機器を初期化した場合、再度ペアリングする必要があります。

EV-1-WL と対応機器を接続する

『EV-1-WL 接続ガイド』（PDF）に従って、ペアリングをしてください。

➡ 『EV-1-WL 接続ガイド』（PDF）
https://roland.cm/ev-1-wl_om

電池交換のしかた

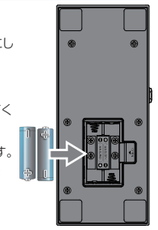
向きに注意して、図のように電池を入れます。

※ 電池のセットや交換は、誤動作や故障を防ぐため、他の機器と接続する前にしてください。

※ 電池で使用する場合はアルカリ電池を使用してください。

※ 本機を裏返すときは、落下や転倒を引き起こさないよう取り扱いに注意してください。

※ 電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりする恐れがあります。「安全上のご注意」「使用上のご注意」（『安全上のご注意』チラシ）に記載の電池に関する注意事項を守って正しくお使いください。



工場出荷時の設定に戻す（ファクトリー・リセット）

1. **CTL1,2 ／ USB ／ MIDI OUT 端子に何も接続していない状態で、ペダルをかかと側へ倒します。**
2. **［Bluetooth］ボタンを押しながら［POWER］スイッチをオンにします。**
   POWER インジケーターが緑点滅します。
3. **ペダルをつま先側へ倒します。**
   EXP SW インジケーターが緑点滅します。
4. **［Bluetooth］ボタンを押します。**
   ファクトリー・リセットが実行されます。
   ファクトリー・リセット実行中は、EXP SW インジケーターが赤点滅します。

※ 赤点滅の間は、電源をオフにしないでください。

ペダルの最小／最大ポジションを設定する（キャリブレーション）

ペダルを操作するときの、最小ポジションと最大ポジションを順に設定します。

1. **CTL1,2 ／ USB ／ MIDI OUT 端子に何も接続していない状態で、ペダルをつま先側へ倒します。**
2. **［Bluetooth］ボタンを押しながら［POWER］スイッチをオンにします。**
   POWER インジケーターが緑点滅します。
3. **ペダルをかかと側へ倒します。**
   EXP SW インジケーターが青点滅します。
4. **再度［Bluetooth］ボタンを押します。**
   キャリブレーション・モードが起動し、EXP SW インジケーターが白点滅します。
5. **ペダルをかかと側へ倒しきった状態で、［Bluetooth］ボタンを押します。**
   ペダルの最小ポジションの設定が確定され、EXP SW インジケーターが黄点滅します。
6. **ペダルをつま先側へ倒しきった状態で、［Bluetooth］ボタンを押します。**
   ペダルの最大ポジションの設定が確定され、キャリブレーションが完了します。

※ 途中でキャリブレーションをキャンセルしたい場合は、［POWER］スイッチをオフにしてください。

主な仕様

電源	アルカリ電池（単 3 形）× 2 AC アダプター（別売）
消費電流	75 m A
連続使用時の電池の寿命	アルカリ電池：約 30 時間 ※ 使用状態によって異なります
外形寸法	87（幅）× 200（奥行）× 62（高さ）mm
質量	600g
付属品	取扱説明書、「安全上のご注意」チラシ アルカリ電池（単 3 形）× 2 本、保証書
別売品	フットスイッチ：FS-5U デュアル・フットスイッチ：FS-6、FS-7 TRS/MIDI コネクティング・ケーブル：BMIDI-5-35

※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。

安全上のご注意

⚠ 注意

指などをはさまないように注意する

下記の可動部を操作するときは、指などをはさまないように注意してください。お子様が使用されるときは、大人のかたが監視／指導してください。

- ペダル

使用上のご注意

電池について

- 付属の電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。
- 電池で使用する場合はアルカリ電池を使用してください。

設置について

- 設置条件（設置面の材質、温度など）によっては、本機のゴム足が設置した台などの表面を変色または変質させることがあります。

修理について

- 修理を依頼されるときは、事前に記憶内容をメモしておいてください。修理するときには記憶内容の保存に細心の注意を払っておりますが、メモリー部の故障などで記憶内容が復元できない場合もあります。失われた記憶内容の修復に関しましては、補償も含めご容赦願います。
- 当社では、本機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打切後 6 年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。なお、保有期間を過ぎたあとでも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店、またはローランドお客様相談センターにご相談ください。

その他の注意について

- 記憶した内容は、機器の故障や誤った操作などによって失われることがあります。失っても困らないように、大切な記憶内容はメモしておいてください。
- 失われた記憶内容の修復に関しましては、補償を含めご容赦願います。

電波に関する注意

- 以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
  - 本製品を分解／改造する
  - 本製品の裏面に貼ってある証明ラベルをはがす
  - 本製品を購入した国以外で使用する
- 本機の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）や特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、アマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
  - 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局や特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
  - 移動体識別用の構内無線局や特定小電力無線局、アマチュア無線局に対して、万一、本機が原因と思われる有害な電波干渉の事例が発生した場合には、電波の発射を停止した上で、混信回避のための処置等（たとえば、パーティションの設置など）についてローランドお客様相談センターにご相談ください。
  - その他、発生した問題についてお困りの場合も、ローランドお客様相談センターにご相談ください。
    ※ ローランドお客様相談センターへの連絡につきましては、取扱説明書などに記載の「お問い合わせの窓口」をご覧ください。
- 認証取得済みの特定無線設備を搭載しています。

知的財産権について

- Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、ローランドはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Roland、BOSS は、日本国およびその他の国におけるローランド株式会社の登録商標または商標です。
- 文中記載の会社名および製品名などは、各社の登録商標または商標です。

Bluetooth®

ローランド株式会社　〒431-1304 静岡県浜松市北区細江町中川 2036-1